



日本薬剤学会第32年会（さいたま）のお知らせ

◆ メインテーマ

「医療価値を創造する製剤技術を世界へ」

◆ 年会長

肥後 成人（久光製薬株式会社）
常務取締役執行役員 研究開発本部長

◆ 会期

2017年5月11日(木)～5月13日(土)

◆ 会場

年会主会場:大宮ソニックシティ	〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5
懇親会:パレスホテル大宮4階「ローズルーム」	〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-7-5
交流会:鉄道博物館	〒330-0852 さいたま市大宮区大成町3-47

◆ 年会プログラム

- 1) 特別講演
Ronald Borchardt 先生(University of Kansas)
- 2) 招待講演
Samir Mitragotri 先生(University of California, Santa Barbara)
清野 宏先生(東京大学医科学研究所)
- 3) 会長・年会長講演
- 4) 各種受賞講演
- 5) シンポジウム
 - 学術シンポジウム
 - ◇ ワクチン・免疫療法における創剤開発
 - ◇ 世界に先駆ける再生医療を目指して
 - ◇ Gastrointestinal simulators: 医薬品開発におけるベストプラクティス
 - ◇ 標的性を付与した先駆的医薬品の開発と評価
 - ◇ 経皮吸収技術の過去・現在・未来
 - ◇ 院内製剤から臨床製剤への進化—効果的な薬物治療を実践するために—
 - 特別企画シンポジウム
 - ◇ スペシャルティファーマのビジネス戦略とそれを支える製剤技術開発
 - 薬学教育シンポジウム
 - ◇ 日本における Pharm D. 制度の推進
 - 医薬品包装シンポジウム
 - ◇ 医療環境変化に対応した医薬品の容器・包装 ～在宅医療、抗体医薬品を中心に～
 - 学生主催シンポジウム(SNPEE 2017)
 - ◇ 自らの研究を伝え、議論し、共に高め合う
- 6) ラウンドテーブル
 - 最新の医療ニーズからの科学的課題の発掘
 - 核酸・遺伝子医薬の臨床応用に立ちほだかる障壁について考える
 - 原薬と添加剤の複合体は、原薬？製剤？—原薬と製剤の融合技術とレギュレーション—
 - 物理薬剤学と生物薬剤学のタグによる医薬品の all-in-one 体内動態予測
～創薬・創剤の最適化に向けて～
 - 製剤-動態連携による創薬研究: 医薬品候補化合物の創出を加速する製剤-動態研究の新地平



- 7) 一般講演(口頭・ポスター発表)
- 8) ランチョンセミナー
- 9) 企業展示(ブース、パネル)

※プログラムの詳細につきましては、逐次年会ホームページに掲載致します。

◆ 参加登録

事前参加登録は2017年4月10日(月)に受付を終了いたしました。
会場では、5月11日(木)の朝、8:30より当日登録の受付を開始いたします。
皆様のご参加をお待ちしております。

◆ 年会ホームページ

事前参加登録、宿泊の手配、展示・広告掲載のお申込み等、第32年会の詳細はこちらです。

<http://www.knt.co.jp/ec/2017/apstj32/>

◆ 参加費

会員区分	参加費(プログラム集合む)		懇親会参加費	
	事前登録	当日登録	事前申込	当日申込
正会員	10,000円	12,000円	9,000円	10,000円
学生会員(大学院生)	5,000円	6,000円	8,000円	10,000円
学生会員(学部学生)	無料	無料	8,000円	10,000円
非会員(大学、病院、官公庁関係者)	12,000円	14,000円	10,000円	12,000円
非会員(上記以外)	18,000円	20,000円	10,000円	12,000円

◆ 問合せ先

日本薬剤学会第32年会 運営準備室
株式会社近畿日本ツーリスト北海道 札幌法人旅行支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目日通札幌ビル6階
Tel:011-280-8855 Fax:011-280-2732
E-mail:s-convention-1@or.knt-h.co.jp

